

IMAGINE ROTARY

イマジン ローターリー

2022～23 年度年度

国際ローターリー会長 Jennifer E.Jones



東京麹町ローターリークラブ

本日の例会プログラム

第 15 回例会 2022.12.5 (#2362) 舞の間
例会ホスト・紹介係 荒川君
受付係 濱田君 林野君
司会者 崎山君 ソングリーダー 守屋君

卓話「これからの社会に向かって

～一人ひとりの納税が社会の中で実ります～
麹町税務署長 芦田 眞一氏
紹介者 地引会員

前回の報告

第 14 回例会 2022.11.28 (#2361) 翠鳳の間
例会ホスト・紹介係 藤谷君
受付係 荘村君 山田剛史君
司会者 末竹君 ソングリーダー 木寅君

卓話「国際奉仕委員会の活動」

国際奉仕委員長 吉田 弘和会員

会長報告

- 1) 朝晩、肌寒くなりました。コロナ感染者も増加し始め予防をしっかりといたしましょう。
- 2) 本日は、地区ローターリー財団部門長をなさっている、吉田会員に国際奉仕について卓話をお願いいたしました。
- 3) 来週は、クラブ年次総会を開催し、次年度の理事役員についてお諮り頂きます。宜しくをお願いいたします。
- 4) 本日の週報は、チャーターナイトの特集が掲載されております。又木元シニア会員より、皆様にお伝えしたい事などをときおり、お寄せ頂ける事となりました。これからも週報に掲載致しますので、ご高覧下さい。

幹事報告

- 1) 12月19日には、このホテルにてクリスマス家族会を開催致します。皆さまお集りください。
- 2) 3月10日開催の、地区ローターリー希望の風委員会主催のチャリティーコンサートのチケットをお買い上げ頂ける方は、枚数をご記入のうえお申し込み下さい。

例会記録

会員総数 57名 出席会員数 25名
ゲスト 0名 オンライン参加 2名
ビジター 0名 その他 0名
海外ビジター 0名 事務局 2名

ニコニコボックス

齊藤会員：当社、62 回目の決算が完了しました。
藤田会員：吉田さん、本日の卓話を宜しくお願い致します。
浅野会員：パートナーお誕生日(11/21)

次回予告

第16回例会 2022、12、12 (#2363)
会場：舞の間
例会ホスト・紹介係 保科会員
受付係 地引会員 藤谷会員
司会者 崎山会員
ソングリーダー 守屋会員

今期のクリスマス家族会は、12月19日(月)18時～
H・ニューオータニ内「パラッツオ」にて開催します。
麹町 RC の有志の皆様のバンドセッションをお楽しみください。

☆ 会費 18,000 円

☆ プレゼントをお持ちください。



卓話「職業奉仕が紡ぐ 浅草の地域活性化」

地区拡大委員長

中川 雅雄氏(浅草 RC)
紹介者 若林会員

金融教育の必要性

金融教育・ブランディングディレクター 橋本 長明氏(10/3 卓話 加賀会員紹介)



私は以前、日本銀行に10年ほどいたのですが、日銀では2005年を「金融教育元年」と位置付け、金融教育を学校教育プログラムに入れるなどのPR活動を行っていました。しかし最近では学習指導要領に金融教育が多く盛り込まれ、授業でも金融教育が行われるようになり、今年が真の金融教育元年だといわれています。それには二つの背景があります。

一つは、成年年齢の引き下げによって高校生でもクレジットカードを契約できるようになりました。もう一つは、人生100年時代といわれ、資産形成の重要性が非常に高まってきました。一方、最近ではキャッシュレス化が進行し、お金の姿が見えにくくなっています。親が子どもの前で現金を使わないケースも増え、おつりの概念を知らない子どももいるようです。経済社会ですのでお金はどうしてもかかりますから、金融教育は必修にすべきではないかと考えています。

一つは、成年年齢の引き下げによって高校生でもクレジットカードを契約できるようになりました。もう一つは、人生100年時代といわれ、資産形成の重要性が非常に高まってきました。一方、最近ではキャッシュレス化が進行し、お金の姿が見えにくくなっています。親が子どもの前で現金を使わないケースも増え、おつりの概念を知らない子どももいるようです。経済社会ですのでお金はどうしてもかかりますから、金融教育は必修にすべきではないかと考えています。

金融教育といえば投資や資産運用のことと思われがちですが、そうではなくて、お金や金融のさまざまな働きを理解することで、自分の暮らしや社会について深く考え、自分の生き方や価値観を磨きながら、より豊かな生活に向けて主体的に行動できる態度を養う教育とされています。

金融教育の基礎教育には四つの分野があります。一つ目に、「お金の価値観」です。1万円札は製造費用が22円なのですが、国の信用によって1万円の価値を持っています。第一次世界大戦後のドイツのように、紙幣が戦争や紛争で紙くずになることもあります。私も日銀で古い紙幣をシュレッターにかけるのを見て、紙幣は紙であり、それ自体に価値はないと理解するようになりました。お金とは非常に優れた便利な道具であり、お金がたくさんあるからといって幸せなわけではないのです。幸せに生きていくためにお金があると考えるほしいというのが「お金の価値観」についての教育です。

二つ目に、「お金を使う」ことです。お金の使い方には、消費(現在の満足のために使うこと)、投資(未来の自分のために使うこと)、浪費(必要のないものに使い過ぎること)の3種類があります。浪費を防ぐためにはどうすればいいかというと、ニーズとウォンツ、必要なものなのか、欲しいものなのかを自問自答することです。しかし、使い過ぎは良くありませんが、あまり使わないのも良くありません。

最近ではエシカル消費という考えも浸透しています。少し高くても環境に優しいものや社会に役立っているものを選ぶような、素敵な使い方をしていきましょう。

三つ目に、「お金を稼ぐ」ことです。働く対価としての収入を考えることは大切です。生涯費用は日本では平均2億~3億円といわれていますが、正社員の生涯賃金が平均3億3000万円です。フリーターは7400万円ですから、安易にフリーターを選んでしまうと、いろいろなものを諦めなければならなくなります。お金がないからやりたいことを諦めるのは悲しい人生だと思います。一方、「生きがい」という言葉が世界ではやっていません。沖縄に住んでいた英国の学者がまとめた本によると、好きなこと、得意なこと、社会から必要とされること、収入が得られることの四つが調和して生きがいが生まれるという考え方があります。これもまた真理だと思います。

四つ目に、「金銭管理」です。大人も含めて小遣い帳をつけることを私は勧めています。これは日本金融教育プログラムでも推奨していることです。お金の管理だけでなく、目標を書いてそれに向けてどうお金をためていけばいいかなど、社会的なこともいろいろ学べると思います。

昨今は地球規模の問題が山積し、消費するにも稼ぐにも、他者のことを考えていかなければならない時代です。金融教育は他者との関わり方を学べる教育であり、小さな頃から金融教育を行うのは有益であるというのは世界共通認識です。ぜひ皆さんの周りでも始めていただければと思います。

クラブだより No.15

下半期の会費(190,000円)をお納めください。

お振込先:みずほ銀行:麹町支店(普)1357267

三菱UFJ銀行:麹町中央(普)4196488

東京麹町ロータリークラブ 会計 木寅雅之

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204号
		TEL:03-3263-9220
会長	浅野 泰弘	FAX:03-3263-9122
幹事	加賀 聡	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	吉沢 京子	URL: www.koujimachi-rc.jp